

**九州地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度 第5回）  
議 事 概 要 （ 速 報 ）**

○日 時 平成21年 3月12日（木）13：30～17：30

○場 所 福岡市博多区 第三博多借成ビル 4階大会議室

○出席者

- ・ 委 員 善委員長、浅野委員、井上委員、小野委員、木原委員、田中委員、野見山委員
- ・ 整備局 岡本 局長、佐藤 副局長、小池副局長、上田 総務部長、森北 企画部長、藤澤 河川部長、梶原 港湾空港部長、中島 建政部長、川元 営繕部長、鎗田 用地部長、野口 道路部長 他

○資 料

- ・ 資 料－1 議事次第
- ・ 資 料－2 九州地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度 第5回）座席表
- ・ 資 料－3 九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿
- ・ 資 料－4 平成20年度第5回委員会 再 評 価  
(河川1事業、道路16事業、港湾1事業)  
事後評価  
(道路1事業)

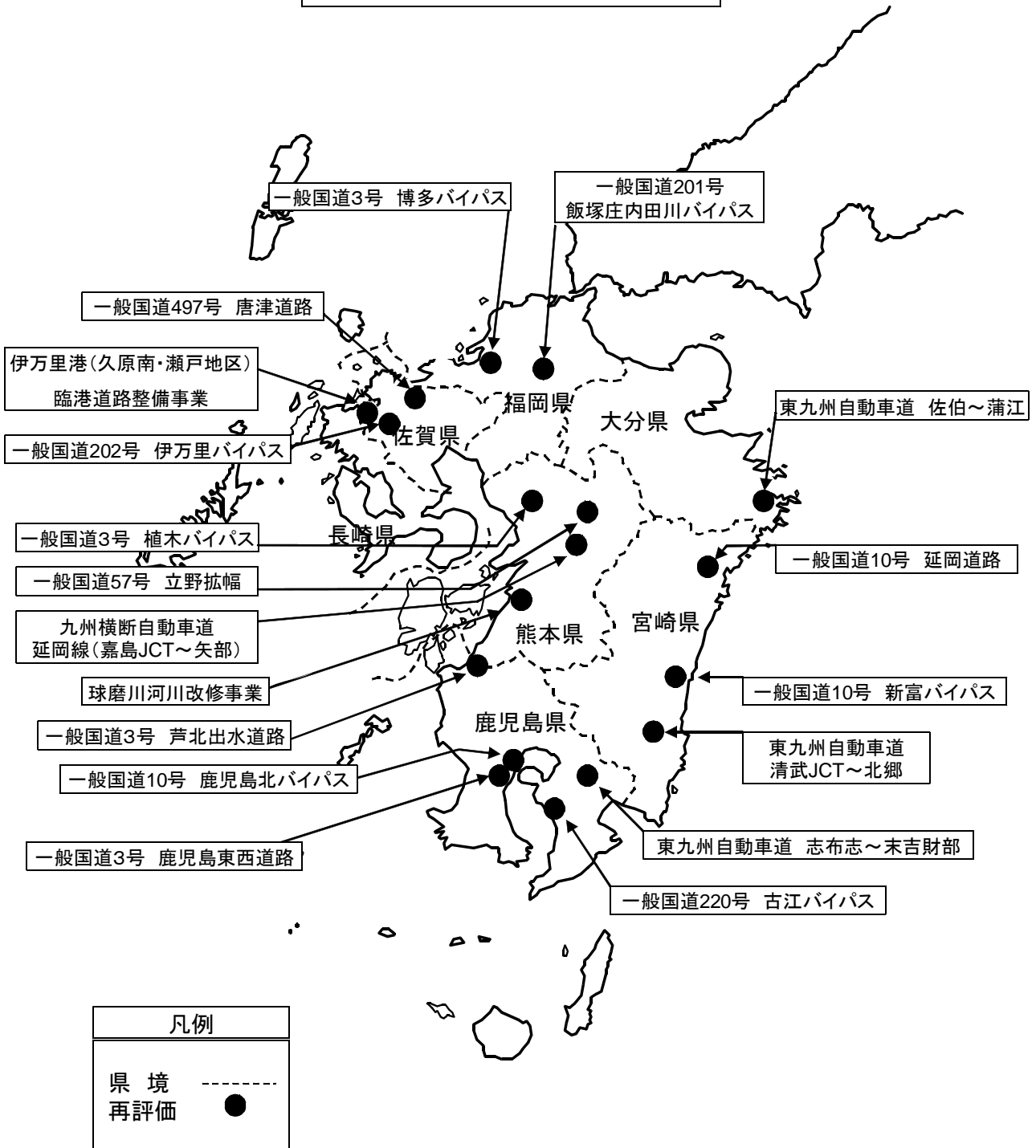
○議 事

1. 開 会
2. 出席者の紹介
3. 対象事業の審議
  - 1) 重点審議事業の選定説明
  - 2) 再評価対象事業の説明、審議（河川1事業、道路16事業、港湾1事業）
    - ・ 球磨川河川改修事業
    - ・ 一般国道3号博多バイパス
    - ・ 東九州自動車道 佐伯～蒲江
    - ・ 東九州自動車道 清武JCT～北郷
    - ・ 東九州自動車道 志布志～末吉財部
    - ・ 一般国道10号 延岡道路
    - ・ 九州横断自動車道 延岡線（嘉島JCT～矢部）
    - ・ 一般国道497号 唐津道路
    - ・ 一般国道3号 芦北出水道路
    - ・ 一般国道201号 飯塚庄内田川バイパス
    - ・ 一般国道202号 伊万里バイパス
    - ・ 一般国道3号 植木バイパス
    - ・ 一般国道57号 立野拡幅
    - ・ 一般国道10号 新富バイパス
    - ・ 一般国道3号 鹿児島東西道路
    - ・ 一般国道10号 鹿児島北バイパス
    - ・ 一般国道220号 古江バイパス
    - ・ 伊万里港（久原・瀬戸地区）臨港道路整備事業

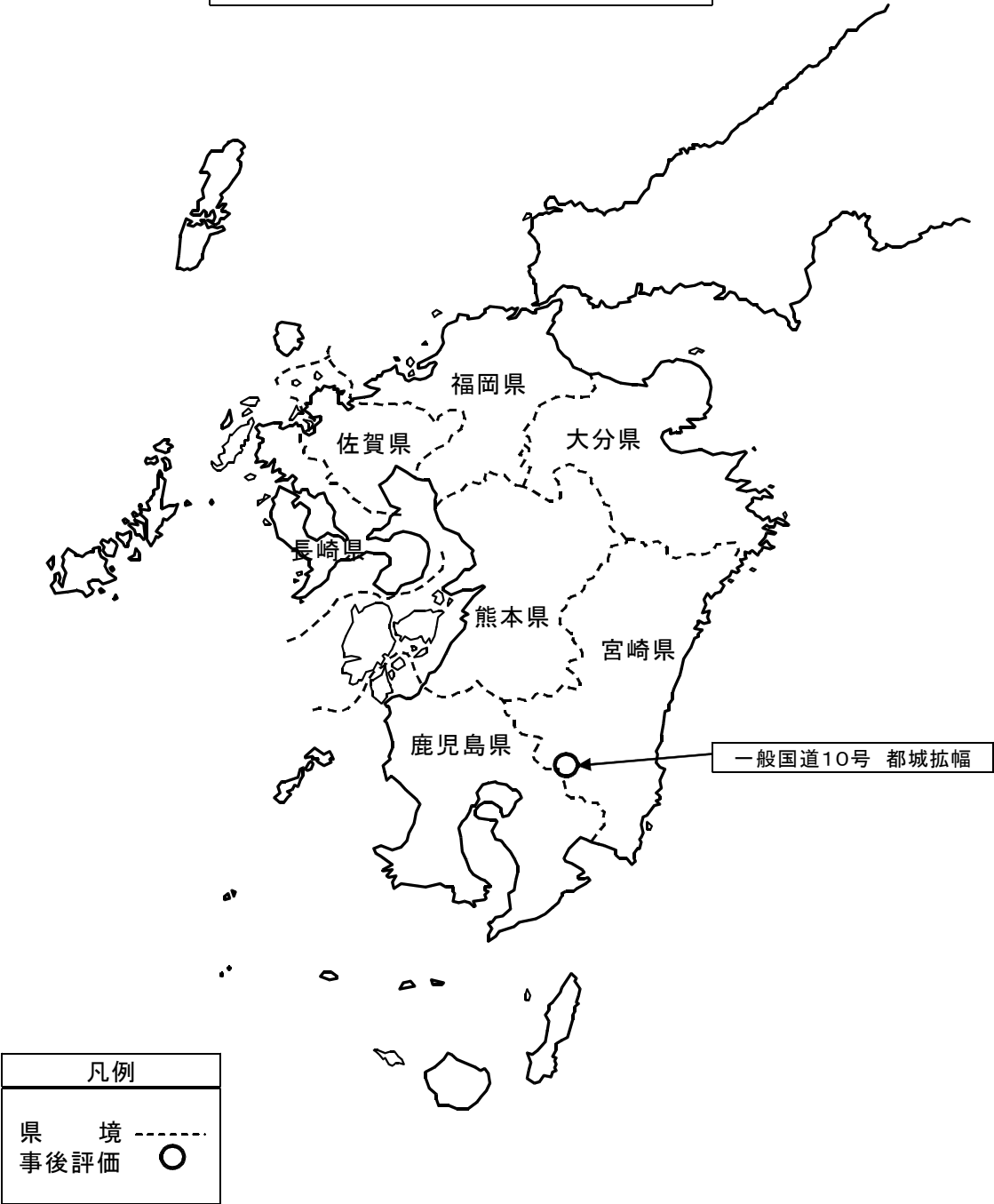
- 3) 事後評価対象事業の説明・審議（道路1事業）
  - ・一般国道10号 都城拡幅

4. 閉 会

# 位置図(再評価)



位置図(事後評価)



## 九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿

- あきやま じゅいちろう  
○秋山 壽一郎 九州工業大学工学院工学研究院教授
- あさの なおひと  
浅野 直人 福岡大学法学部教授
- いのうえ のぶあき  
井上 信昭 福岡大学工学部教授
- おの ゆういち  
小野 勇一 九州大学名誉教授(北九州市立いのちのたび博物館館長)
- きはら たかし  
木原 隆司 九州大学大学院経済学研究院教授
- ぜん こうき  
◎善 功企 九州大学大学院工学研究院教授
- たなか こうじ  
○田中 浩二 (社)九州経済連合会 副会長
- のみやま みちこ  
野見山 ミチ子 NPO直方川づくりの会理事長

※◎印：委員長

○印：副委員長

(五十音順、敬称略)

## ○重点審議事業の選定説明

本日の審議事業における重点審議事業の選定理由について、河川事業について小野委員、道路事業については井上委員より説明を行った。

## ○審議結果

事務局より再評価対象事業（河川 1 事業、道路 1 6 事業、港湾 1 事業）について説明し、審議を行った。

### 【球磨川河川改修事業】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・現在実施中の事業の前提となっている目標流量と事業費を脚注に記載すること。

### 【一般国道 3 号博多バイパス】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・特になし

### 【東九州自動車道 佐伯～蒲江】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・特になし

### 【東九州自動車道 清武 JCT～北郷】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・特になし

### 【東九州自動車道 志布志～末吉財部】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・特になし

### 【一般国道 1 0 号 延岡道路】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ・特になし

**【九州横断自動車道 延岡線（嘉島JCT～矢部）】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道497号 唐津道路】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道3号 芦北出水道路】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道201号 飯塚庄内田川バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道202号 伊万里バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道3号 植木バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道57号 立野拡幅】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道10号 新富バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道3号 鹿児島東西道路】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道10号 鹿児島北バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道220号 古江バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

（道路事業全般に対する附帯事項として）

- ・想定している供用年度の表記について検討すること。
- ・景観、環境に配慮して道路事業を進めていることの説明を追加すること。

**【伊万里港（久原南・瀬戸地区）臨港道路整備事業】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

事務局より事後評価対象事業（道路1事業）について説明し、審議を行った。

**【一般国道10号 都城拡幅】**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし



**九州地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度 第5回）  
議 事 概 要**

○日 時 平成21年 3月12日（木）13：30～17：30

○場 所 福岡市博多区 第三博多借成ビル 4階大会議室

○出席者

・委員 善委員長、浅野委員、井上委員、小野委員、木原委員、田中委員、野見山委員  
（欠席：秋山委員）

・整備局 岡本 局長、佐藤 副局長、小池副局長、上田 総務部長、森北 企画部長、  
藤澤 河川部長、梶原 港湾空港部長、中島 建政部長、川元 営繕部長、  
鎗田 用地部長、野口 道路部長 他

○資 料

- ・資料－1 議事次第
- ・資料－2 九州地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度 第5回）座席表
- ・資料－3 九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿
- ・資料－4 平成20年度第5回委員会 再評価  
（河川1事業、道路16事業、港湾1事業）  
事後評価  
（道路1事業）

○議 事

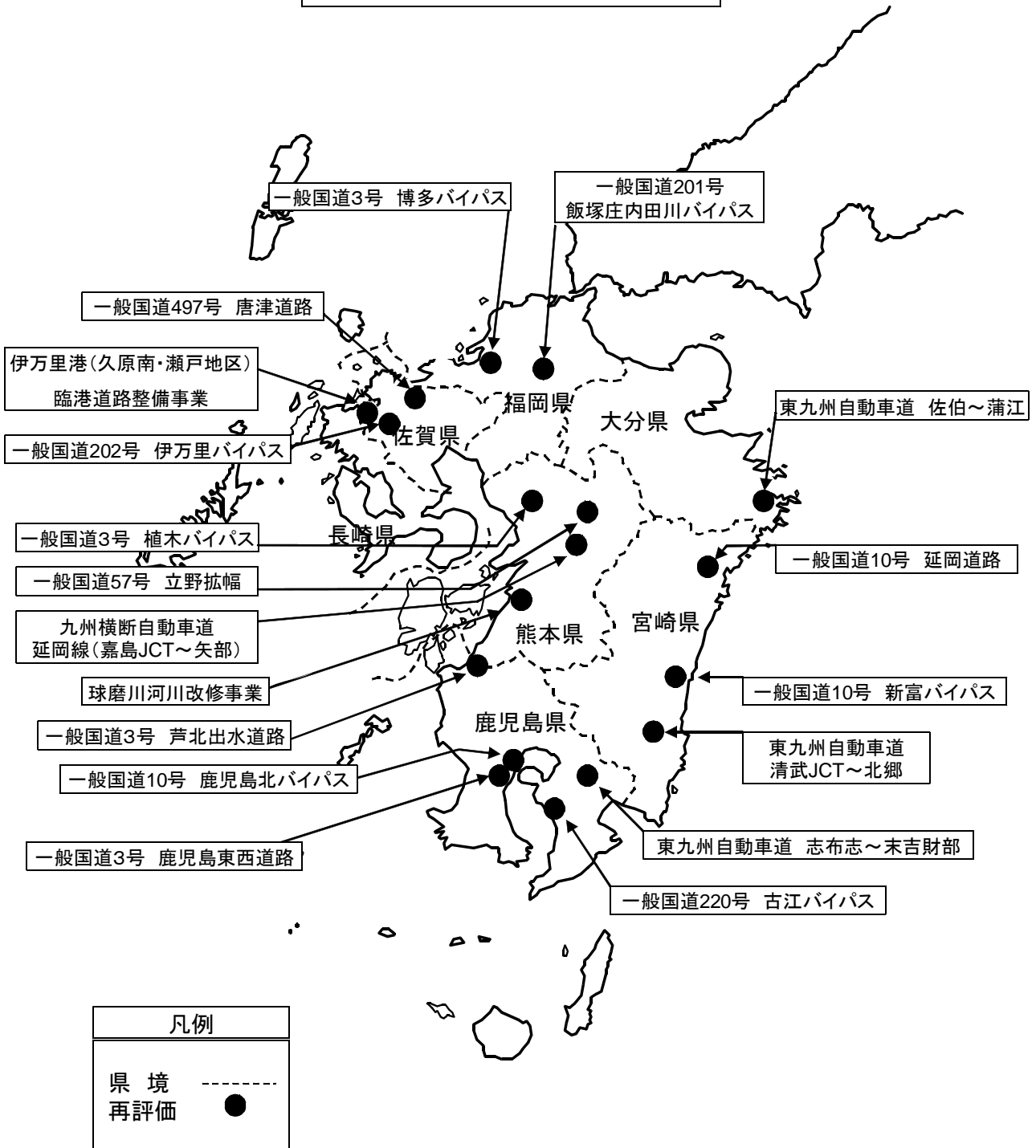
1. 開 会
2. 出席者の紹介
3. 対象事業の審議
  - 1) 重点審議事業の選定説明
  - 2) 再評価対象事業の説明、審議（河川1事業、道路16事業、港湾1事業）
    - ・球磨川河川改修事業
    - ・一般国道3号博多バイパス
    - ・東九州自動車道 佐伯～蒲江
    - ・東九州自動車道 清武JCT～北郷
    - ・東九州自動車道 志布志～末吉財部
    - ・一般国道10号 延岡道路
    - ・九州横断自動車道 延岡線（嘉島JCT～矢部）
    - ・一般国道497号 唐津道路
    - ・一般国道3号 芦北出水道路
    - ・一般国道201号 飯塚庄内田川バイパス
    - ・一般国道202号 伊万里バイパス
    - ・一般国道3号 植木バイパス
    - ・一般国道57号 立野拡幅
    - ・一般国道10号 新富バイパス
    - ・一般国道3号 鹿児島東西道路
    - ・一般国道10号 鹿児島北バイパス
    - ・一般国道220号 古江バイパス
    - ・伊万里港（久原・瀬戸地区）臨港道路整備事業

3) 事後評価対象事業の説明・審議（道路1事業）

- ・一般国道10号 都城拡幅

4. 閉 会

# 位置図(再評価)



位置図(事後評価)



一般国道10号 都城拡幅

凡例	
県境	-----
事後評価	○

## 九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿

- あきやま じゅいちろう  
○秋山 壽一郎 九州工業大学工学院工学研究院教授
- あさの なおひと  
浅野 直人 福岡大学法学部教授
- いのうえ のぶあき  
井上 信昭 福岡大学工学部教授
- お の ゆういち  
小野 勇一 九州大学名誉教授(北九州市立いのちのたび博物館館長)
- きはら たかし  
木原 隆司 九州大学大学院経済学研究院教授
- ぜん こうき  
◎善 功企 九州大学大学院工学研究院教授
- たなか こうじ  
○田中 浩二 (社)九州経済連合会 副会長
- のみやま みちこ  
野見山 ミチ子 NPO直方川づくりの会理事長

※◎印：委員長

○印：副委員長

(五十音順、敬称略)

## ○重点審議事業の選定説明

本日の審議事業における重点審議事業の選定理由について、河川事業について小野委員、道路事業については井上委員より説明を行った。

## ○審議結果

事務局より再評価対象事業（河川1事業、道路16事業、港湾1事業）について説明し、審議を行った。

### 【球磨川河川改修事業】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

◆事業を継続実施することにより、どの程度の災害防止になるのか。短期的な効果はわかるが、30～50年先を考えた場合、実施が妥当なのか。

▲事務局：当面の間、継続実施を考えているものは大きくわけて2つ。1つは中流部の改修で、地元交渉の進み具合にもよるが、改修にはある程度時間がかかるため、未改修の30%をすべて解消は出来ないが、数地区については事業実施していきたい。もう一つは下流部の河床低下対策・築堤であり、洪水期、アユの遡上・降下時期等を考えると、対象期間内に完了することは難しいかもしれないが、少しでも早く進めていきたい。

◆資料中の高水流量図の足し算が合わないのはどうしてか。

▲事務局：高水流量図では、洪水調節施設の効果を含んでおり、洪水調節や支川の合流等による時間差もあるためである。

◆今回評価では、目標流量、事業費が未定とのことであるが、当面、目標流量は前回を引き継ぐということか。

▲事務局：前回評価時以降、河川整備基本方針が策定され、下流地点の流量が変更となっている。現在、「ダムによらない治水を検討する場」により川辺川ダム以外の現実的な治水対策について極限まで検討し、関係者間で認識を共有することとしており、現時点では未定としている。

◆現在行っている嵩上げを決めた基準の流量が変わり得るのではないか。それは委員会として影響はないと理解して良いのか。

▲事務局：これまで嵩上げ済み、実施中の箇所では、人吉4,000m<sup>3</sup>/s換算を嵩上げの目標としている。「ダムによらない治水を検討する場」の議論により、更なる嵩上げの可能性はあるかもしれないが、現時点において3割の未着手箇所もあり、治水のバランスを考え、段階的な

整備として実施したいと考えている。

- ◆緊急避難的に対策が必要なのは理解できるが、流量、事業費の記載がないと委員会としては評価が出来ないため、現在実施中の事業の前提となっている目標流量と事業費を脚注に記載出来ないか。

▲事務局：記載することとしたい。

#### 【一般国道3号博多バイパス】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ◆事業期間が40年余りかかっている事業であるが理由は何か。

▲事務局：昭和43年から40年たっている。その頃の福岡は、道路整備が遅れており、やっと本格的な整備体制が整い投資を行っている。

- ◆縦断線形の見直しによるコスト縮減見直しを行って走行速度はどの位変わったのか。かなり効用の高い道路であるので是非早期完成して頂きたい。

▲事務局：縦断線形の見直しの中では基準内で見直したので設計速度は変わっていない。

#### 【東九州自動車道 佐伯～蒲江】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

- ◆他の事業もそうだが、供用目標年度が記載されていない。理由を教えてください。

▲事務局：全体の統一が図られていないかも知れないが対外的に開通年度目標を掲げているものは明記している。

- ◆不確定要素があるのはわかるが、基本的にははっきり示すべきではないか。

▲事務局：内部の目標設定は実施しているところであり、出来る範囲で示させて頂きたい。

- ◆B/C算出は、供用年を設定し算出しているのでそれを明示出来ないか。評価を5年おきに行うということは、それが想定内に終わらなかった正当な理由の有無の確認もこの委員会の役割でもある。供用年度を提示出来ないか。

▲事務局：供用年度は目標設定出来る事業と想定のある事業がある。目標として設定するためには予算がちゃんとしていないといけませんが、予算は単年度主義であるので来年、再来年の予算を設定するのが難しいことがある。それと事業箇所が多いので全ての事業で供用年度を確定するのは難しい。

われわれの運営方針としては予算の重点化を図った上で、地元の協力が得られることがしっかりしているところをまさに目標という言葉で

供用年度を公表させて頂いている。

- ◆この件については委員会内部でもいろいろな意見がある。評価する側としては、ある期間を設定して計画を出しているということで考えている。
- ◆少なくともB/Cを算出する場合は、供用年度を計画して算出しているののでB/C算出のところ（ページ）に供用開始想定年を追加記載すると、一応の供用計画のもとで計算していると示せるのではないか。毎年の予算がわからない状況では明確に表せないかも知れないが、次回評価時には前回評価の供用想定年はこの年であったと説明出来るのではないか
- ◆九州の中で今から5年間の間にこういう事業をやっていかなければならないというものを、地方から積み上げて公共事業として国全体で必要な予算がどれくらい必要であるなど、底上げの考え方は必要ではないか。その意味でこの委員会に出てくる事業に対して事業者は供用年度を示して頂きたいというのが希望である。
  - ▲事務局：供用年度を示していくことは重要だと認識している。ただし、全ての事業について、供用目標を示すことは先の予算見通しが立たないこと等を考えると示すべきでないと考えている。しかし、他事業との調整が多い事業等については、目標を示したいと考えている。
  
- ◆付帯意見として想定している供用年度の表記について検討していただきたい。

#### 【東九州自動車道 清武 JCT～北郷】・・・事業継続

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ◆この事業に対してだけではないが、環境・景観は事業の中でどのようになっているか。全然言葉として伝わらないし、文字にも出てこない。環境・景観はB/Cの中には入らないが地域の人たちにとっては非常に大切な事ではないかと思う。地域の人と連携とか、要望とか地域の人とのキャッチボール状況の表現が見えたら良いと思う。
    - ▲事務局：B/Cには反映されてはいないが、個別事業に関しては一生懸命、環境・景観に対しておこなっている。今後は環境上の配慮や地元との繋がりの説明を追加したい。

#### 【東九州自動車道 志布志～末吉財部】・・・事業継続

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし



**【一般国道10号 延岡道路】・・・事業継続**

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

◆1km当たりの事業費が、博多バイパスと同じである。なぜこれだけ高いのか。

また前回評価時、24年暫定供用目標を想定と明記されてある。今回も24年全線暫定供用目標となっているが、現在の状況で間違いなくクリアー出来るのか。

▲事務局：事業費については、全体事業区間でトンネル・橋梁区間が60.5%であり、費用がかさむ区間が長いためである。供用年については目標として公表し、供用に向けてやっている。

**【九州横断自動車道 延岡線（嘉島JCT～矢部）】・・・事業継続**

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

・特になし

**【一般国道497号 唐津道路】・・・事業継続**

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

・特になし

**【一般国道3号 芦北出水道路】・・・事業継続**

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

・特になし

**【一般国道201号 飯塚庄内田川バイパス】・・・事業継続**

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員会からの意見

◆工事費の追加理由で道路陥没対策（古洞対策）となっているが、ここは旧炭坑地帯であるのになぜわからなかったのか。

▲事務局：事前調査は採掘履歴の照会やボーリングも9から11工区で142箇所実施したが、想定外の箇所が多く出てきたためである。

**【一般国道202号 伊万里バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道3号 植木バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道57号 立野拡幅】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道10号 新富バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道3号 鹿児島東西道路】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

**【一般国道10号 鹿児島北バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ◆案がまだ決まっていないとの事だが、いつ頃決まるのか。
    - ▲事務局：実質的課題整理が出来たところである。今回は2案出させて頂いたが、PIルートの際は現在の2案が1つの案でありその他あと2案ある。現在、詰めている状況であり3案を同じ精度で整理し最終的な結論を出したい。

**【一般国道220号 古江バイパス】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし

（道路事業全般に対する附帯事項として）

- ・想定している供用年度の表記について検討すること。
- ・景観、環境に配慮して道路事業を進めていることの説明を追加すること。

**【伊万里港（久原南・瀬戸地区）臨港道路整備事業】・・・事業継続**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。
- 委員会からの意見
  - ◆事業が一時期抑制されていたとの事であるが、何年度から開始するのか。
    - ▲事務局：次年度（平成21年度）から事業を再開し、平成22年度完成を目標としている。

事務局より事後評価対象事業（道路1事業）について説明し、審議を行った。

**【一般国道10号 都城拡幅】**

- 審議の結果、対応方針（原案）どおり、了承された。
- 委員会からの意見
  - ・特になし